

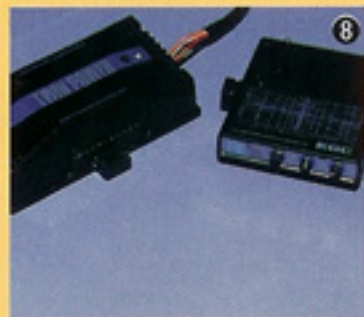


# STEP3 MAX SPEED 271.084km/h

## チューニング ポイント

タービンをTO-4Eに換えると同時にインタークーラーを3層に。その他補機類もかなり変更されている

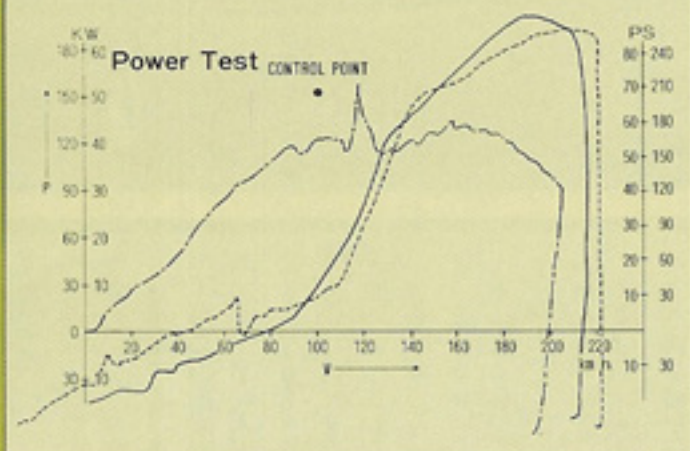
- S.L.D (スピードリミットディフェンサー)
- TO-4Eフルタービンシステム
- ピクトリーパワー75φマフラー
- サブインジェクター700cc/min×2
- HKS A.I.C 3層インタークーラー
- HKS ピークホールドブースト&排気温度計
- HKS PFC-Fコン & E.V.C.
- HKS EGC II



### ●チューニングパーツプライス●

①S.L.D	1万2800円
②HKS TO-4Eフルタービンキット	32万円
③ピクトリーパワー75φマフラー	8万4000円
④サブインジェクター720cc/min 2本	2万7000円
⑤HKS A.I.C	6万2000円
⑥HKS PFC-Fコン	8万8800円
⑦HKS E.V.C	8万8000円
⑧HKS EGC II	10万8000円
⑨HKSピークホールドブースト&排気温度計	3万2000円×2
⑩3層レーシングインタークーラー	24万8000円
合計	96万2600円

パワーは430PSに達した。このため計測はゼロ点を変更して測定したものである



な加速感なのであり、とにかく力強いといしかいいようのないものである。特に4000rpm以上のゾーンではなおさら強く感じる。

マキシマムスピードの方は、走行中に突然、息つきを起し、結果的には、ステップ2と同様の271.084km/hにしかマーク出来なかった。4500rpm、5500rpmでたびたびその息つきが起き、それでも6000rpm弱まで回った。しかも不運にもトラブルが出るのが、毎週の計測側だけであり、裏のストレーターのバーが指していたことを考えると、280km/hぐらいのマキシマムスピードとなると思われた。時間の都合で満足な数字が残せなかっただけに残念だ

った。

とにかく、国産最強エンジンとしての誉の高い7M-GT、ノーマルでも、リミッターをカットしてやるだけで、220km/hをオーバーするポテンシャルを持っているが、人気モデルだけに、7M-GTのソアラの数も多く、中には、リミッターカットやマフラー交換しているソアラもいるはずだ。そこで、同じソアラでも、絶対的な差をつけたのであれば、迷わずタービン交換まで含んだ、ステップ2やステップ3のチューニングをして欲しい。ただ、人に性格があるように、タービンにだって性格がある。だから、使い方によってタービンを選択することである。